

内部評価指摘事項への対応方針(住之江区)

【様式5】

番号	自己評価 様式5 (23年度)	運営方針(24年度)	指 摘 事 項		対 応 方 針  (25年度区運営方針(案)に反映されている場合は、その 反映状況についても記載してください。)	対応方針 の分類 (※参照)
	課題—戦略 —取組	課題—戦略 —取組	主旨	内 容		
1	2-1	2-4	課題への対応 について	<ul style="list-style-type: none"> <li>戦略の進捗状況欄には、「認識されてきた」「行われている」「行っている」という取組の状況を記載するのではなく、戦略が想定している進め方から見て、どの程度進捗しているのかを記載する必要があります</li> </ul>	戦略に対する進捗状況の把握に努めます。	①
				<ul style="list-style-type: none"> <li>めざす成果の達成状況において、防災体制確立の達成状況が評価できておらず、また、街頭犯罪発生件数と放置自転車台数の達成状況はもともアウトカムが数値化されていないため、成果の達成状況を測定できず、概ね目標どおりの成果が得られていると評価した根拠が不明確になっています。</li> </ul>	平成25年度運営方針において、アウトカムの具体的数値を設定するとともに、めざす成果の達成状況についての評価の根拠とします。	②
				<ul style="list-style-type: none"> <li>戦略の有効性評価欄の(課題)において、街頭犯罪に関する課題の分析がされていません。そのため、(対応方向)で、「地域や警察と連携を密にする」「継続的な活動の実施」「運動の裾野を広げる」としている根拠が不明確です。また、放置自転車対策については、課題分析も対応方向も示されておられません。</li> </ul>	平成25年度区運営方針において、防犯の戦略を新たに設定し、課題分析・抽出・対応方向の設定を行います。	②
				<ul style="list-style-type: none"> <li>24年度運営方針において、対応方針で必要とされた取組の方向性についてほとんど反映できていないように見受けられます。漫然と事業を継続することなく、PDCA サイクルを通じて取組の質を向上させていくためにも、これまでの取組を通じて課題の洗い出しを行い十分に分析するとともに、その分析により必要と考えられることを次の取組に活かしていくことが必要です。</li> </ul>	平成25年度運営方針にて、各戦略についての課題分析・抽出を行い、次の施策展開にむけて、取り組みを設定します。	②
				<ul style="list-style-type: none"> <li>防災、防犯、自転車という3つ独立性の高い取組を一つの戦略内に含めていますが、課題認識の異なる3つの取組を混在して評価あり、それぞれの課題分析に漏れが生じるなど経営課題・戦略・具体的取組の関連性が不明確になるといった問題があります。25年度運営方針の策定にあたっては、経営課題・戦略・具体的取組の関連性(有効性)を十分に念頭に置いて設定するようにして下さい。</li> </ul>	平成25年度運営方針にて、防災と防犯・自転車に戦略を分離することにより、取組み内容を整理し、課題分析を行います。	②

※ 対応方針の分類 ①：当年度において対応 ②：25年度運営方針に反映または25年度に対応予定 ③：25年度では対応できないが、今後引き続き検討 ④：対応困難または対応不可 ⑤：その他

内部評価指摘事項への対応方針(住之江区)

【様式5】

番号	自己評価 様式5 (23年度)	運営方針(24年度)	指摘事項		対応方針  (25年度区運営方針(案)に反映されている場合は、その 反映状況についても記載してください。)	対応方針 の分類 (※参照)
	課題—戦略 —取組	課題—戦略 —取組	主旨	内容		
2	2-2	3-1	めざす成果の 設定について	<ul style="list-style-type: none"> <li>めざす成果の達成状況については、アウトカムが「地域資源や普及啓発活動の情報発信」「まちづくり事業の参画」などで数値化されておらず曖昧な表現であり、達成状況は「魅力を発信した」と記載されているだけで、何をもちょうね目標どおりの成果が得られていると評価したのかが不明確になっています。</li> <li>また、この達成状況から、戦略の進捗状況で「魅力が生まれつつある」「地域の気づき、愛着の増進につながっている」と判断された根拠も不明確です。</li> </ul>	この事業については、さまざまな年代の区民が地域のイベントに参加することで、地域コミュニティを活性化させ、地域への愛着を向上させることができるとの考えからであるため、参加者へのアンケート結果の分析を行うことにより、次の施策展開に向け、課題の分析・抽出を行います。	②
				<ul style="list-style-type: none"> <li>戦略のめざす成果に対する有効性欄において、「魅力を生み出す」ことが「地域への愛着とまちづくりの参画につながる」とされていますが、(課題)欄では、魅力が広く伝わっていないという問題意識があり、現段階では愛着や参画につながっているという段階に至っていないと考えられますがいかがでしょうか。</li> </ul>	区民モニターや事業参加者アンケート等の分析し、課題の抽出を行うことにより、地域への愛着とまちづくりの参画状況を把握し、次の施策展開につなげます。	②
				<ul style="list-style-type: none"> <li>対応方針欄で、「住民が参加しやすい事業展開に向け検討」としていますが、これは、(課題)の魅力が広く伝わらない原因は、事業が住民の参加しにくいものであったという課題認識だと理解するのであれば、なぜ参加しにくいのかという原因をもう少し具体的に分析しなければ次の戦略および取組をどのように改善していくかにつながらないと考えます。</li> </ul>	事業内容・広報方法等を含めて検討し、課題の抽出を行い、次の施策展開につなげます	②
				<ul style="list-style-type: none"> <li>そのため、24年度運営方針において、魅力を広く伝えることや、住民が参加しやすい事業展開について、ほとんど反映できていないように見受けられます。</li> </ul>	まちの特性である「アート」に特化したイベント等を区民の方と一緒に計画することで、区民の方に参加しやすく、まちの魅力に触れる機会を創出します。	②
				<ul style="list-style-type: none"> <li>まちの魅力を生み出している状態、地域への愛着が広がる状態等、めざす状態が具体的でなく、めざす成果(アウトカム)が曖昧であることから、こうした進捗管理や課題分析が困難になっていると考えられますので、25年度局運営方針の策定にあたっては、このめざす状態を具体的に示すとともに指標の数値化をはじめ進捗状況を管理できるアウトカムの設定などを徹底してください。</li> </ul>	平成25年度運営方針において、アウトカム(目標の数値化)の設定を行います。	②

※ 対応方針の分類 ①：当年度において対応 ②：25年度運営方針に反映または25年度に対応予定 ③：25年度では対応できないが、今後引き続き検討 ④：対応困難または対応不可 ⑤：その他